



# 日進北小だより

平成28年11月1日 11月号 第7号

電話 048 (663) 1842 FAX 048 (663) 9884

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標 ; ○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○健康な子

## 正に「修学旅行」

校長 中村 勝光

校長室入口横の掲示板に「セミはいつまで鳴くの?」という問題を出し、6年生16人がセミがなく最終日の予想を立ててくれました。カレンダーにセミが鳴いた日に○をつけていったところ、最終確認日は10月6日でした。当たった児童はいませんでした、近かった児童はいました。今年は、鳴かなくなったのが少し早いような気がします。

さて、6年生は10月17日から1泊2日で日光へ修学旅行に行きました。「修学旅行」とは、辞書では「日常経験しない自然・文化などを見聞学習させる宿泊旅行」とあります。本校では、①世界遺産に登録されている日光について、その文化遺産を見学したり、豊かな自然にふれたりする、②友だちと協力して活動することにより、お互いを理解し友情を育む、の2つを修学旅行の目的としています。

1日目、まず落差100m程の雄大な華厳の滝を見学しました。その水しぶきをあびるほどの迫力でした。昼食後、雨で予定より少し距離を短くしましたが、戦場ヶ原を約4km歩きました。戦場ヶ原は、標高1,400mの高層湿原です。男体山の噴火でせき止められた湖に、土砂や植物の遺骸が積もって湿原となったものです。その様子を観察しながら、紅葉した木々、一面の草もみじの美しさも鑑賞しました。その後、湯元温泉の源泉を見学し、地面から湧き出る硫黄泉の独特のかおりも体験しました。目的の①にある豊かな自然にたっぷりふれることができました。

2日目は、東照宮を4、5人の班ごとに見学しました。東照宮は、本殿、陽明門、鳴龍、徳川家康の墓、三猿等、見るべきところがたくさんあります。次どこを見学するか、だけでなく、一人がトイレに行きたくなった、班員がはぐれてしまった、集合時刻に間に合うか、などなど様々な問題も出てきます。これらを班員で話し合い、時には言い合い、誰かの意見を採用したり、みんなの意見の中間を取ったりしながら、結論を出し、行動していきます。目的の②の協力し、お互いを理解し友情を育む姿勢が身につけていきます。東照宮の見学は、目的の①の世界遺産の見学であり、社会科の歴史で学習したことを実際に目で確かめることでもあります。2日間で、当初の目的を十分に達成できた修学旅行でした。

修学旅行は小学校生活最後の宿泊学習であり、「楽しい思い出をつくる」ことも目的の一つです。先生方は、「家へのお土産は、楽しかったことをいっぱい家の人に話してあげることだよ」と言います。おそらく、1日では話きれないほどのお土産を持って帰ったことでしょう。